

公表日

平成25年 / 月 / 7日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	気候変動適応型佐賀平野大規模浸水被害軽減策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 村瀬 勝彦 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成25年 1月15日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-24 (大博センタービル)
契約金額	9,975,000円 (税込み)
予定価格	9,985,500円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県武雄市武雄町大字昭和745 武雄河川事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成25年 1月16日
履行期間 (至)	平成25年 3月15日
備考	

## 契約理由書

1. 業務件名 気候変動適応型佐賀平野大規模浸水被害軽減策検討業務
2. 履行場所 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745 武雄河川事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅前2-19-24  
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社  
電話：(03)5989-8414
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び  
会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本件は、「佐賀平野大規模浸水危機管理計画」で抽出した災害外力・被害想定をもとに、対象区域の産業界（企業、公的施設、農業、漁業生産組合など）、自治会等が自ら被害軽減・事業継続計画等を検討出来る基礎資料の作成及び、効果的・効率的資料提供方法を検討するものである。

### 2) 業務の内容

- |                                |    |
|--------------------------------|----|
| 1. 計画準備                        | 1式 |
| 2. 打合せ協議                       | 1式 |
| 3. 産業界における被害軽減検討基礎資料整理         | 1式 |
| 4. 資料提供方法の検討及び基礎資料作成           | 1式 |
| 5. モデル地区における被害軽減・事業継続計画検討資料の作成 | 1式 |
| 6. 佐賀平野大規模浸水危機管理計画検討経緯のとりまとめ   | 1式 |
| 7. 報告書作成                       | 1式 |

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマの「産業界・自治会が自らによる被害軽減策の検討を動機づける具体的方策について」に対する技術提案に対する「着眼点、問題点、解決方法等」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
武雄河川事務所 防災情報課長